

地域おこし協力隊の活動紹介

☎ SDGs移住定住推進課(内線4224)

地域おこし協力隊とは三大都市圏などに住む人材を受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、将来的には石巻への定住・定着を図る国の事業です。市では既に28人を委嘱し、退任した16人のうち、13人が市内での就労または定住に繋がっています。各隊員の活動内容などを紹介します。



令和7年9月から地域おこし協力隊インターンを開始し、12月から隊員として活動しています。

普段は受入事業者の一般社団法人フィッシャーマン・ジャパンにて、行政の環境保全事業などに従事し、主に現場の漁師や林業家と大学などの研究者をつなぎ、事業を推進する役割を担っています。

具体的には、環境省の「地域循環共生圏づくり支援体制構築事業」に参加し、「合同会社ものわ」と共に森林の整備や生態調査をしている一方で、「一般社団法人はまのね」と共に牡鹿半島の蛤浜にて海の環境モニタリングに取り組み、持続的な林業・水産業の実現に向けて模索しています。



■隊員プロフィール 氏名 永井 颯太 任期 令和7年12月1日～(最大3年間) 出身 神奈川県湯河原町(転出元:神奈川県秦野市)
 前職 森林組合職員、自動車電子システム技師 ■主な活動内容 一般社団法人フィッシャーマン・ジャパンで活動。主に環境保全事業のコーディネートを担当している。 ■隊員になったきっかけ 環境保全や、それに係る調査・研究に携わる活動ができるという募集内容に魅力を感じたため。

選管だより vol.12

明るい選挙推進協議会会員募集!!

石巻市明るい選挙推進協議会では一緒に活動してくれる方を募集しています。主な活動として、選挙時における商業施設での啓発活動や成人式などでの新権者にむけた啓発活動、また期日前投票所の管理者・立会人なども務めています。入会費や会費などはかかりませんので、興味のある方は気軽に選挙管理委員会事務局まで連絡ください。



成人式での選挙啓発ブース



大型ショッピングセンターでの啓発活動の様子



☎ 選挙管理委員会事務局(内線5824)

石巻の隠れた名所

金華山道一の鳥居【牡鹿半島・鮎川浜】



一の鳥居から見た金華山イメージ

鮎川浜にひっそりと立つ「金華山一の鳥居」は、知る人ぞ知る隠れた名所です。江戸時代に建立された石造りの鳥居は、かつて霊島・金華山への参詣口として重要な役割を担ってきました。当時の金華山は女人禁制であったため、女性たちはこの場所から海の向こうに浮かぶ島を遥拝(ようはい)したと伝えられています。令和7年度から観光化に向け周辺整備していますが、当時の状況を大切にしているため静けさが保たれ、目の前に広がる太平洋と相まって、おごそかで神秘的な雰囲気を感じられます。喧騒を離れ、歴史と自然にそっと触れたい人におすすめのスポットです。